

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	D-4-1
事業名	災害公営住宅整備事業等（災害公営住宅の整備、災害公営住宅に係る用地取得造成等）
事業費	総額 1,174,411 千円（国費 1,027,610 千円） （内訳：工事費 1,026,993 千円、委託料 113,104 千円、用地費 24,706 千円 補償費 822 千円、その他 8,786 千円）
事業期間	平成 24 年度～平成 26 年度
事業目的	津波被災等により全壊・流失した被災者の住宅を整備する。 （事業地区：広野町大字下浅見川字桜田地区）
事業結果	災害公営住宅（48 戸）を建設し、平成 26 年 10 月から入居を開始した。 【整備概要】 ○集合住宅 整備戸数：38 戸 構造・規模：鉄筋コンクリート造 2 階建て 延べ面積 2,450.52 ㎡ 付帯施設：LPG 庫 ○戸建て 整備戸数：10 個 構造・規模：木造 2 階建て 延べ面積 993.80 ㎡
事業の実績に関する評価	<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 令和 2 年 10 月 1 日時点で、整備戸数 48 戸のうち 39 戸が入居している。 津波被災等により全壊・流失した被災者の方々が、仮設住宅等から恒久住宅である災害公営住宅へ入居されたため、本事業の目的を達成したと考えられる。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価 建築工事については、条件付一般競争入札によって業者を選定し、業務契約を締結しており、適切なものとする。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価 ・計画 平成 24 年度 用地取得 平成 24 年度～平成 25 年度 造成測量設計、建築設計 平成 24 年度～平成 25 年度 造成工事 平成 25 年度～平成 26 年度 住宅建設工事 ・実績 平成 24 年度 用地取得 平成 24 年度～平成 25 年度 造成測量設計、建築設計 平成 24 年度～平成 25 年度 造成工事 平成 25 年度～平成 26 年度 住宅建設工事 津波被災等により全壊・流失した被災者の居住の安定を早期に確保するため、平成</p>

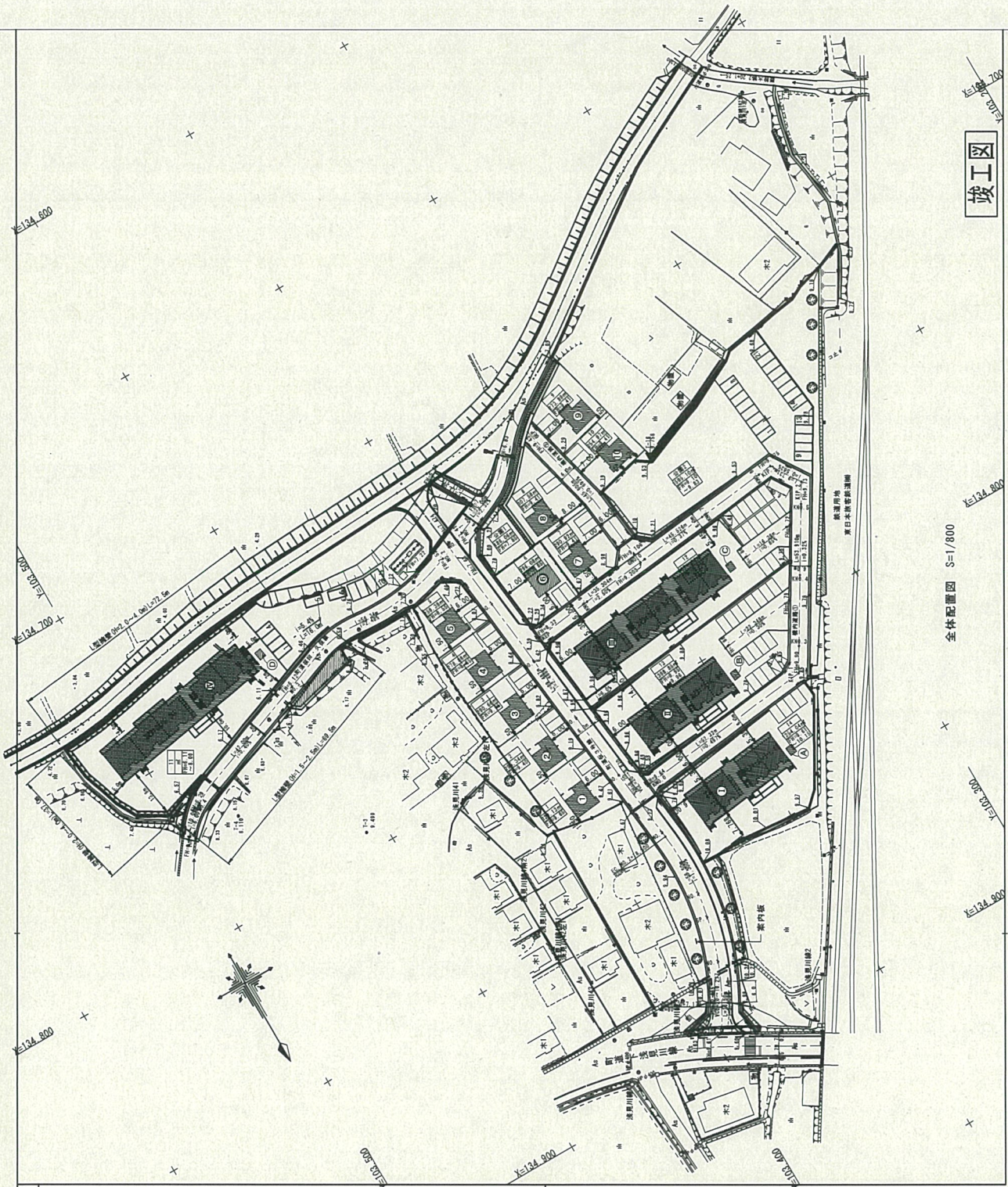
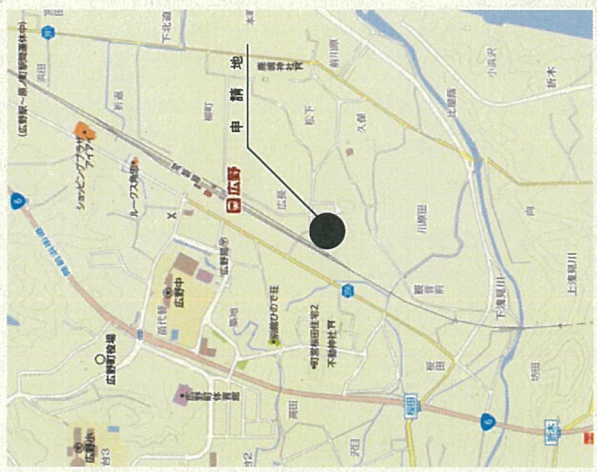
26 年度内の完成を目標として事業を進め、概ね予定通り事業完了した。

事業担当部局

広野町復興企画課 電話番号：0240-27-1251



案内図



竣工図

全体配置図 S=1/800

工区	建物リスト	主要用途	構造	階数	1階床面積	2階床面積	延べ面積	建築面積	
1 I区	① 2DK-1	共同住宅	RC	2	236.14	472.28	273.53	273.53	
	② 2DK-2	共同住宅	RC	2	236.14	472.28	273.53	273.53	
	③ 2DK-3	共同住宅	RC	2	370.78	741.56	451.02	451.02	
	④ 3DK	共同住宅	RC	2	372.40	744.80	454.72	454.72	
	⑤ LPG-1	ガスボンベ庫	S	1	4.90	0	4.90	4.90	
	⑥ LPG-2	ガスボンベ庫	S	1	4.90	0	4.90	4.90	
	⑦ LPG-3	ガスボンベ庫	S	1	4.90	0	4.90	4.90	
	⑧ LPG-4	ガスボンベ庫	S	1	4.90	0	4.90	4.90	
	2 II区	① 4DK-0	専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00
		② 4DK-0	専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00
③ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
④ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
⑤ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
⑥ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
⑦ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
⑧ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
⑨ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	
⑩ 4DK-0		専用住宅	木造	2	53.68	45.70	99.38	59.00	

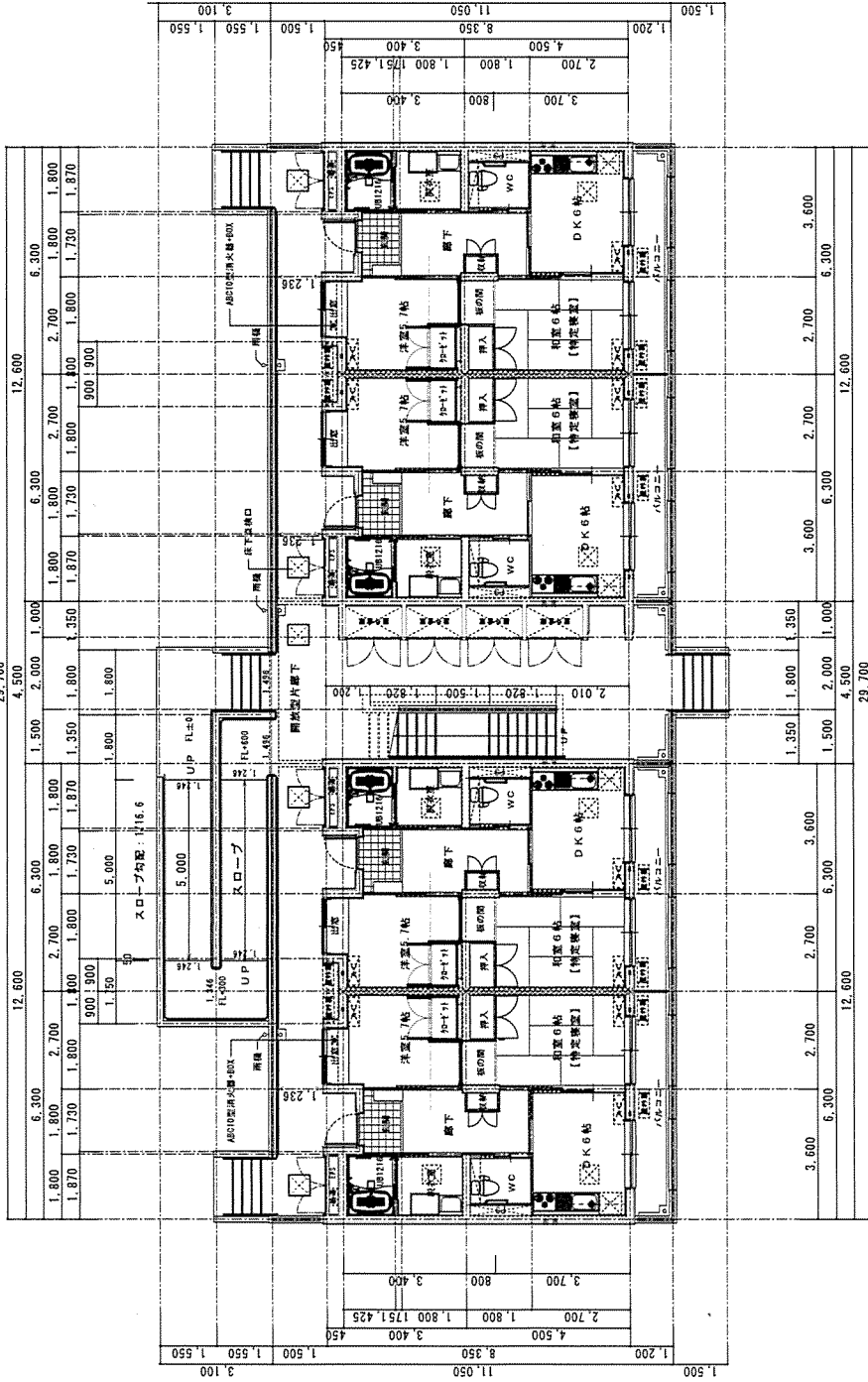
設計者 一般建築士 新 255098 号  
 長島 敏彦  
 平成 25 年 1 月 日

相 勘

一般財団法人 ふくしま市町村支援機構  
 〒960-0043 福島市中町7番17号  
 電話 (024)522-5123 (代)

案内図 案内図  
 災害公営住宅建設(1工区)工事 全体配置図  
 共通図 S=1/800 木の目 A-008





※	ABC10型消火器+消火器ボックス：出窓下外置固定、既設工事
	所置：鉄筋コンクリート t=180 (70・100以上) 規格1399号第1-2-I (耐火用)、鉄筋コンクリート 規格1827号第1-I (通常構造)
防火区画	区画を貫通する配管材料等は全て区画の両側から1.0m以上の範囲を不燃材料とする。
貫通区画	貫通部の開口はモルタル、耐火バネ (不燃材料NM-2155) 等、不燃材料を充填して隙間を塞ぐ。

1階平面図  
【変更後】

災害公営住宅建設(1工区)工事  
2DK-1・2

設計者  
一般建築士 第255098号  
長島敏彦  
平成26年5月 日

一般財団法人  
ふくしま市町村支援機構  
〒960-0043 福島市中町7番17号  
電話(024)522-5123(代)







一般財団法人  
ふくしま市町村支援機構  
〒960-8043 福島市中町7番17号  
電話(024)522-5123(代)

設計者  
一級建築士 第 255098 号  
長島 敏彦  
平成 26 年 5 月 日

特記事項

租 当

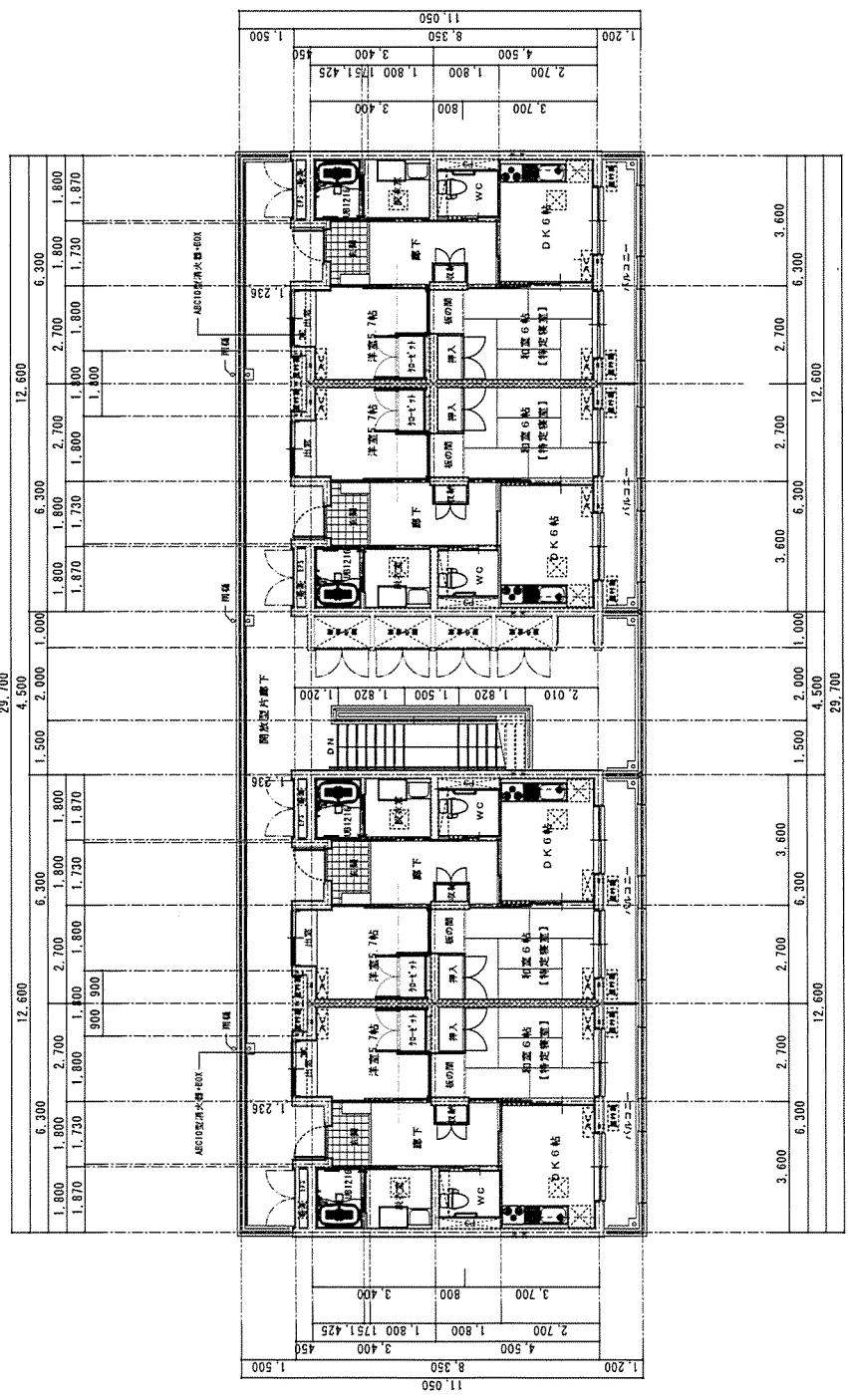
災害公営住宅建設(1工区)工事  
2DK-1・2

2階平面図  
【変更後】

S=1/100

No.  
枚の内  
A-019

竣工図



- △ ABC10型消火器+消火器ボックス：出窓下外置固定、設置工事
- 界壁：鉄筋200×100(70・100以上) 壁筋1399号第1-2-4 (耐火1H)、鉄筋200×100 壁筋1827号第1-1 (壁筋標準)
- 防火区画  
区画を貫通する配管等は区画間の間隔から1.0m以上の範囲を不燃材料とする。
- 真鍮給湯  
真鍮給湯の断熱はモルタル、耐火パネル(MM-2155)等、不燃材料を充填して断熱を高く。





# 竣 工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地南西面
工事概要		
A 棟 全 景		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地西面
工事概要		
A 棟 全 景		



# 竣 工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地西面
工事概要		
B 棟 全 景		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地南東面
工事概要		
B 棟 全 景		



# 竣工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地東面
工事概要		
C 棟 全 景		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地北面
工事概要		
C 棟 全 景		



# 竣 工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地東面
工事概要		
D 棟 全 景		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	敷地北面
工事概要		
D 棟 全 景		



# 竣 工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	DK
工事概要		
A棟1階内部		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	DK
工事概要		
A棟1階内部		



# 竣 工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	DK
工事概要		
A棟1階内部		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	DK
工事概要		
A棟1階内部		



# 竣工



平成 26 年 9 月 26 日	測点	外部
工事概要		
A棟1階廊下		



平成 26 年 9 月 26 日	測点	外部
工事概要		
A棟1階廊下		



# 竣 工



平成 26 年 9 月 26 日

測点 外部

工事概要

A棟1階共用部



平成 26 年 9 月 26 日

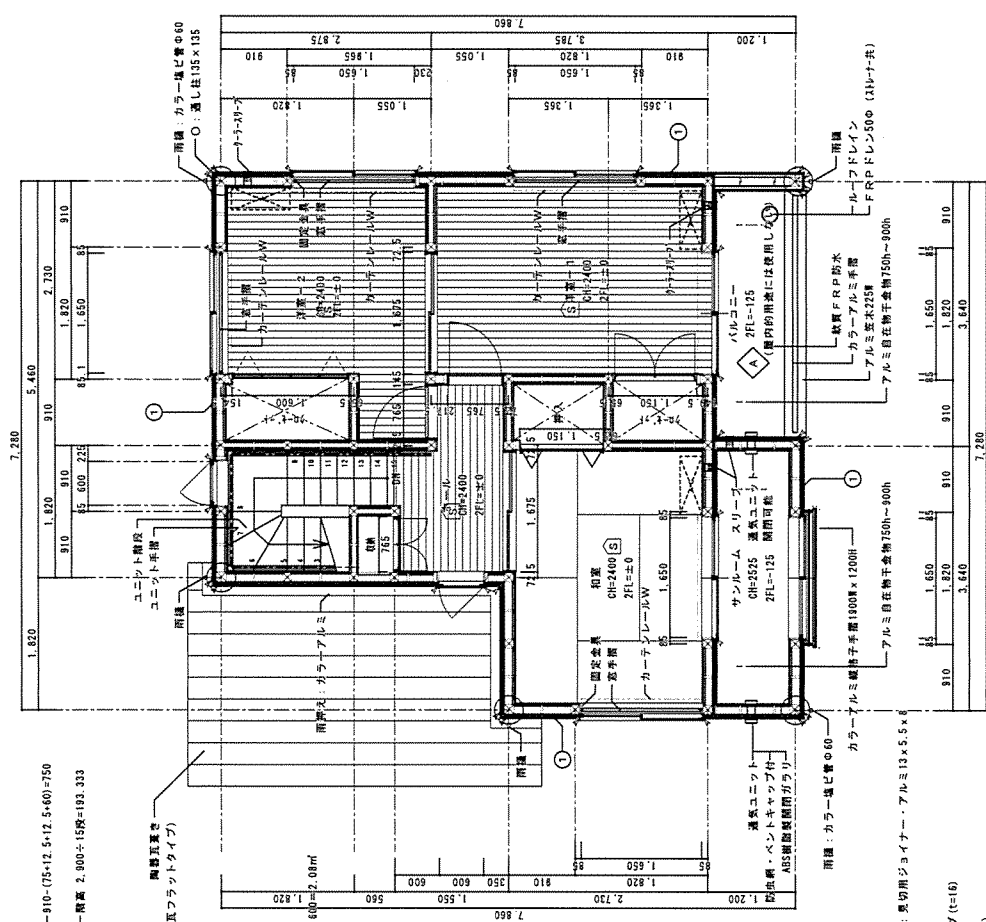
測点 外部

工事概要

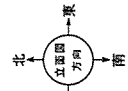
A棟1階共用部



- 手摺ユニット仕様  
手摺：素材ゴム黒底材120  
出先金具：亜鉛ダイキャスト製フラケット・ジョイント  
● 木製ユニット階段 (Fカキ☆☆)  
(高径：MDF・巻紙・化粧・オレフィンシート)

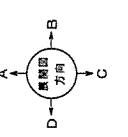


2階平面詳細図 S=1/50



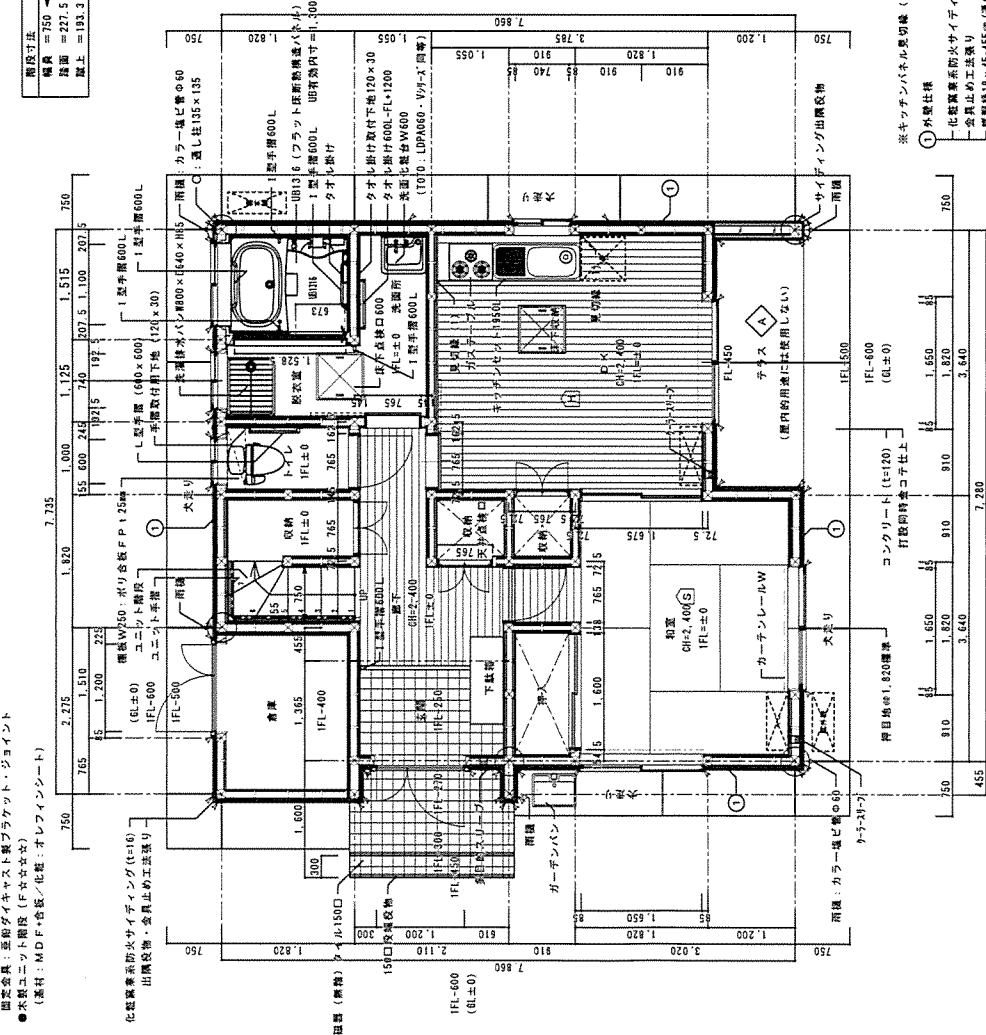
北  
東  
南  
西

- 外装仕様  
① 化粧珪藻土防炎サイディング (≒16)  
② 全面内装工事  
③ 縦断幅×45×45φ (透気層)  
④ 入換器出先ボリスチレンフォーム保護板3層φ (≒50)
- ▽ 印は (水性シリコンMS-2) シーリング10×10  
□ 各、スリートの取付位置は監事員と協議のこと。  
↳ スリート内断熱材取付付



北  
東  
南  
西

1階平面詳細図 S=1/50



1階平面詳細図 S=1/50



北  
東  
南  
西

凡例 ※日本消防認定適合品である。

記号	名称
○	化粧珪藻土防炎サイディング
▽	全面内装工事
□	縦断幅×45×45φ (透気層)
◇	入換器出先ボリスチレンフォーム保護板3層φ

気密性ガス量計算式

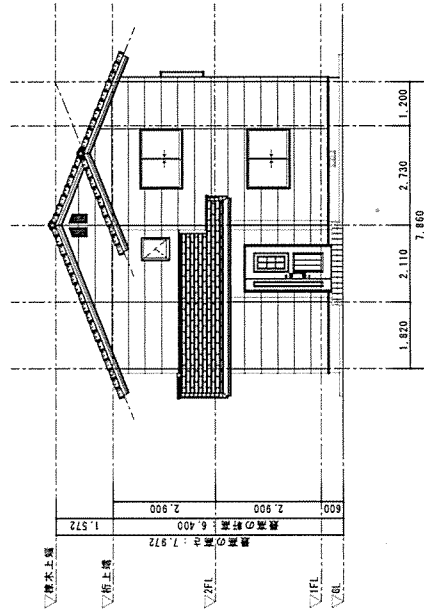
室名	住所
ガスチャージ	9.3kw ガス炊飯器 1.9kw
使用ガス器具	合計 11.2kw
気密換気量	V=30K0=30×0.85×1.1=309.69m <sup>3</sup> /h 設計換気量 OK

換気設備仕様表

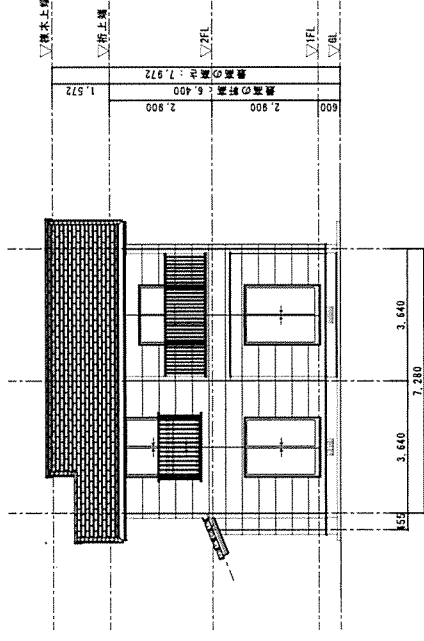
NO	機種名	仕様
F-1	レンジフードファン	仕様 250mm 質量3段切替 自然換気型 60m <sup>3</sup> /h×0Pα
F-2	天井換気扇	24段調節換気量 100m <sup>3</sup> /h~80Pα 樹脂製グリル
F-3	天井換気扇	24段調節換気量 120m <sup>3</sup> /h~60Pα 樹脂製グリル

換気設備の設置については、換気設備取組計画図を参照のこと。

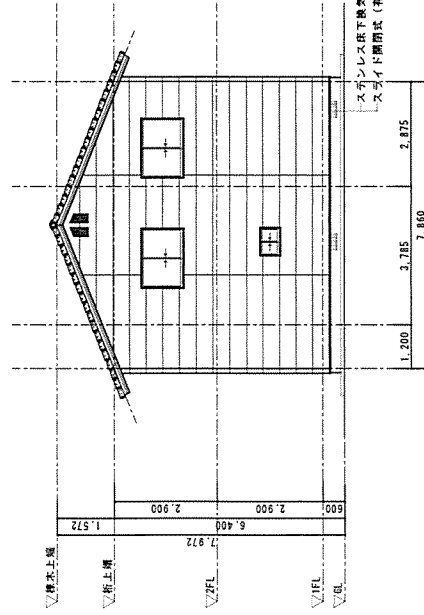




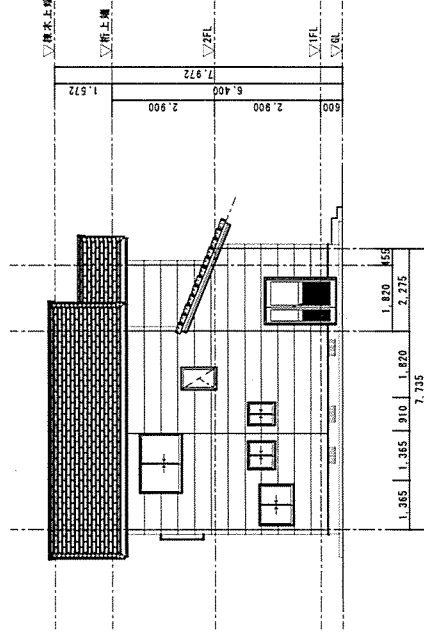
西立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

スチレンレス床下換気口 (408×180H) - 群 B カ所  
スライド開閉式 (有効換気面積300/cm<sup>2</sup>以上)



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日 測点 南西方向より望む

工事概要 1号棟を望む



平成 26年 9月 26日 測点 南西方向より望む

工事概要 2号棟を望む



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日	測点 南西方向より望む
工事概要	3号棟を望む



平成 26年 9月 26日	測点 南西方向より望む
工事概要	4号棟を望む



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日	測点 南西方向より望む
工事概要	5号棟を望む



平成 26年 9月 26日	測点 南東方向より望む
工事概要	6号棟を望む



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日	測点 南西方向より望む
工事概要	7号棟を望む



平成 26年 9月 26日	測点 南西方向より望む
工事概要	8号棟を望む



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日 測点 南東方向より望む

工事概要 9号棟を望む



平成 26年 9月 26日 測点 南東方向より望む

工事概要 10号棟を望む



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日	測点 玄関を望む
工事概要	床:150角磁器質タイル(無釉) 壁:ビニールクロス貼 天井:ビニールクロス貼



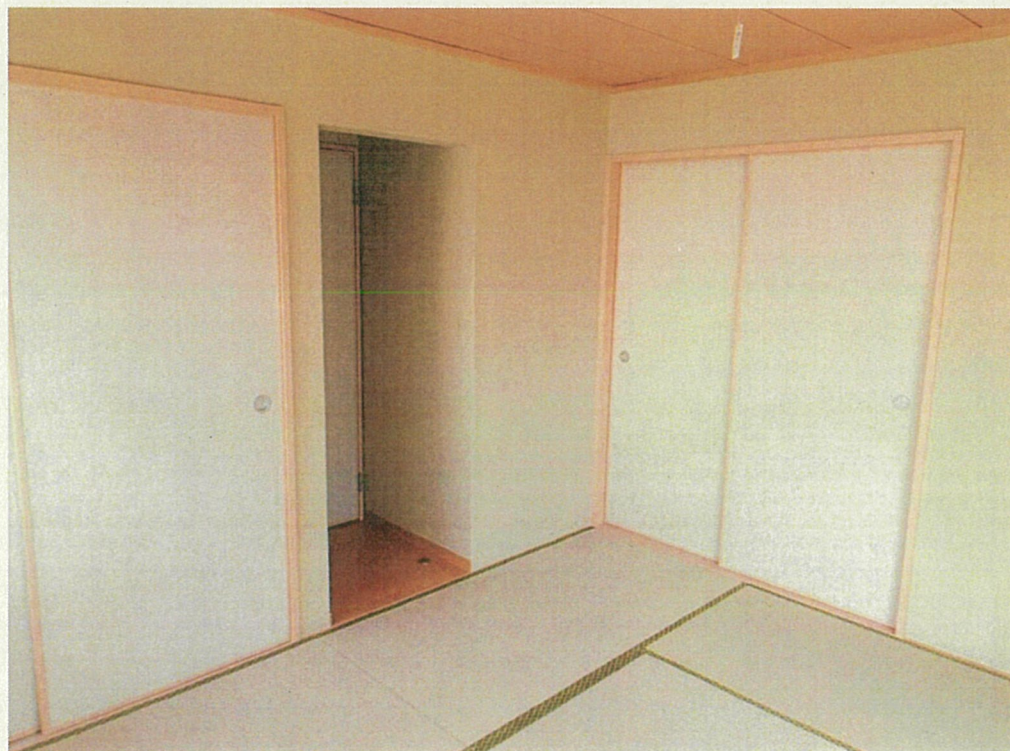
平成 26年 9月 26日	測点 ホール・廊下を望む
工事概要	床:天然木化粧複合フローリング(t=12.0) 壁:ビニールクロス貼 天井:ビニールクロス貼



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日	測点 DKを望む
工事概要	床:天然木化粧複合フローリング(t=12.0) 壁:ビニールクロス貼 天井:ビニールクロス貼



平成 26年 9月 26日	測点 和室を望む
工事概要	床:縁付き畳(t=55) C種敷き込み 壁:ビニールクロス貼(和風) 天井:化粧石膏ボード(t=9.5)



## 竣工写真



平成 26年 9月 26日	測点 洋室-2を望む
工事概要	床:天然木化粧複合フローリング(t=12.0) 壁:ビニールクロス貼 天井:ビニールクロス貼



平成 26年 9月 26日	測点 2階和室を望む
工事概要	床:縁付き畳(t=55) C種敷き込み 壁:ビニールクロス貼(和風) 天井:化粧石膏ボード(t=9.5)